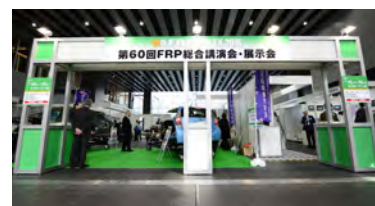
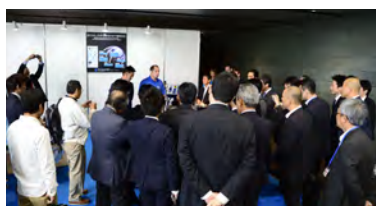


70th FRP CON-EX 2025

協会創立 70 周年記念特別事業 第 70 回 FRP 総合講演会・展示会



会期 2025年10月29日(水)～30日(木)

会場 秋葉原UDX

主催：一般社団法人 強化プラスチック協会

第70回FRP総合講演会・展示会とは

持続可能な未来社会へ、軽くて強い長持ちするFRPの出番です

航空宇宙、自動車、建築・土木、海洋、エネルギー、防災など、多様な分野で活用されている FRP。私たちが将来を見据えて築いていくべき“持続可能な未来社会”では、この FRP がますます重要な役割を果たすでしょう。70th FRP CON-EX 2025 では、最新の FRP およびその関連技術を紹介し、持続可能な未来社会にとって欠かせない素材であることを広く PR していきます。

■FRPに適用する補強繊維と樹脂及び成形メーカー、関係者が集まります。

■展示、講演など有益な情報を多数発信します。

参加料金

単位：円

種類	所属	会員	非会員	大学・公的機関	学生
講演会 (2日間)の聴講が出来ます	前売	8,000	前売 11,000	前売 8,000	前売 4,000
	当日	10,000	当日 13,000	当日 10,000	当日 4,000
技術交流会	前売	8,000	前売 10,000	前売 5,000	前売 2,000
	当日	10,000	当日 12,000	当日 7,000	当日 2,000
総合 (2日間)の聴講 +技術交流会	前売	16,000	前売 21,000	前売 13,000	前売 6,000
	当日	20,000	当日 25,000	当日 17,000	当日 6,000
特別展示 一般展示 ポスターセッション		無料	無料	無料	無料

申込方法

強化プラスチック協会の CON-EX 2025 特設ホームページより、チケット申込書 (Excel ファイル) をダウンロードしていただき、その後、下記の専用メールアドレスへお申し込みください。

なお、チケット申込書 (Excel) のフォームは変更しないでください。

製本版講演要旨集を 3,000 円 / 冊で販売します。

PDF 版要旨集は無料でダウンロードできます。

前売り申込期限：10月17日(金)まで

■申込用メールアドレス：frp.con-ex2025@jrps.or.jp

■お問合せ：

一般社団法人 強化プラスチック協会

〒101-0032

東京都千代田区岩本町2丁目9番3号 第2片山ビル6階

TEL: 03-5829-3535

担当：飯野/山田

アクセス



秋葉原UDX

(〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1)

※展示会場：秋葉原UDX 2F アキバ・スクエア

※講演会場：秋葉原UDX 4F ギャラリー Type S、N

JR秋葉原駅徒歩2分、つくばエクスプレス秋葉原駅徒歩3分。

講演プログラム構成

※日時・タイトル・講師は変更となる場合があります。

10月29日（第一日目）

9:40～11:50 一般講演 1 講演 20 分 A/B 会場にて並行講演となります

※一般講演では多数の企業・研究機関の活動成果が発表されます

13:40～14:20 キーノート講演 I

Development of Composite Technologies in ITRI (Industrial Technology Research Institute)
台湾複合材料協会 工業技術研究院 副院長 李 宗銘 氏

14:20～15:00 キーノート講演 II

よみがえる老朽化した下水道管
- FRP による下水道管の更生技術について -
一般社団法人 日本管路更生工法品質確保協会 運営委員長 北川 英二 氏

高度成長期に埋設された下水道管の多くは耐用年数を超過してきており、経年劣化が進行しています。さらに、大規模地震などによって損傷を受けており、その対策が急がれています。その対策のひとつとして活用されているのが、掘らずに管路を修理する管路更生工法です。この管路更生工法は全国で活用され、見えないところで人々の生活を支えている様々な方法について、主に FRP を中心としてご紹介いたします。

15:10～15:40 招待講演

素材産業の更なる競争力強化に向けて（仮）
経済産業省 製造産業局 素材産業課 革新素材室長 山田 純市 氏

- ・素材産業の概要、現状
- ・素材産業における GX の推進
- ・化学産業などの個別分社における GX 推進

15:40～16:40 特別講演 I

建設分野における FRP の展開 ～これまでとこれから（仮）
一般財団法人 土木研究センター 化学技師長 西崎 到 氏



10月30日（第二日目）

9:30～12:30 一般講演

13:40～14:20 キーノート講演 III

炭素繊維撚り線による古い工場建物の耐震補強
～炭素繊維複合材料で新たな市場を創出～
小松マテール株式会社 理事 技術開発本部長補佐 新規事業開発部長 奥谷 晃宏 氏

当社では、炭素繊維撚り線を耐震補強用に開発しましたが、新材料は広く普及しませんでした。そこで、新市場創造型標準化制度を活用し、標準化を行いました。地震国である日本には、高度成長期に建設され、古くなったまま現役で稼働している工場建物が多く存在しています。私たちは、JIS に適合した耐震補強材を用い、工場の稼働を止めない補強工法を開発し、現在、第3者認証の取得に挑戦しています。古い工場建物を所有する工場オーナーの方々に新しい解決策を提案することで、新市場の創造を目指しています。

14:20～15:15 特別講演 II

新たなグリーンスローモビリティの外観に向けた期待（仮）
公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団 企画調査部 参事 熊井 大 氏

公共交通が脆弱、もしくは利用しにくい地域においては、生活の足や観光地などでの移動手段として、歩行者や車と共存できるグリーンスローモビリティの普及が期待されています。現在のグリーンスローモビリティの外観は、ゴルフカート等の延長線上にありますが、本来は「一見して低速車両と認知できる外観を有していること」が望まれています。今後、新たなグリーンスローモビリティの外観に向けて、FRP（繊維強化プラスチック）の可能性に期待したいと考えています。

15:40～16:40 特別講演 III

加速する世界のエネルギー転換と日本：洋上風力の照らす未来
公益財団法人 自然エネルギー財団 政策局長 大林 ミカ 氏

コスト低下や気候危機を背景に、自然エネルギーの大量導入とエネルギー転換が加速しています。昨年増加した発電設備容量のうち9割以上が自然エネルギーで、太陽光や風力の変動型自然エネルギーがほとんどを占めています。今後の伸びが期待される「洋上風力」は、新しい大規模な発電投資として注目を集めています。領海と排他的経済水域を合わせて世界第6位の広さの海域を持つ日本には洋上風力の大きな可能性があります。世界と日本の洋上風力開発の現状とバリエーションをご紹介します。

一般展示

小間展示

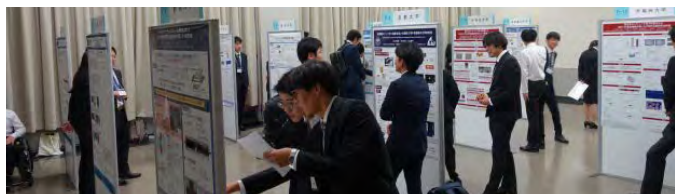
- | | |
|-----------------------------|----------------|
| ■ DIC マテリアル | ■ 巴工業 |
| ■ DJK | ■ ニッタ |
| ■ FRP 協会 耐食部会 | ■ 日東紡績 |
| ■ JEC | ■ 羽生田鉄工所 |
| ■ Swancor Regener Co., Ltd. | ■ ファソテック |
| ■ エフ・アール・ピー・サービス | ■ 福井ファイバートック |
| ■ 共和電業 | ■ ほくりく先端複合材研究会 |
| ■ 巨石ジャパン | ■ 三菱ガス化学ネクスト |
| ■ 栗本鐵工所 | ■ レゾナック |
| ■ グローブライド | ■ 早稲田大学 |
| ■ サカイ産業 | |
| ■ サティスファクトリー | |
| ■ サンコーテクノ | |
| ■ 静岡理科大学 | |
| ■ ジャパンマリンユナイテッド | |
| ■ 積水アクアシステム | |
| ■ 靖海 | |
| ■ 天龍コンポジット | |

カタログ展示

- | |
|-----------------|
| ■ DKSH ジャパン |
| ■ GTI Composite |
| ■ 化学研究評価機構 |
| ■ 静岡大学 |
| ■ スギノマシン |
| ■ 日本給水タンク工業会 |
| ■ ベルトールドジャパン |

ポスターセッション

会期中、学術機関を基本対象としたポスターセッションを開催します。FRP 関連の新しい発見を是非ご覧下さい。



特別展示



FRP 製アニマルオブジェ

協力：エフ・アール・ピー・サービス



F S グリッド実寸モデル

交通規制期間を低減できる FRP による鉄筋コンクリート床版延命工法『F S グリッド』

協力：栗本鐵工所



ソーラー EV 三輪車 スリールオータ

カルコパイライト型の「曲がる太陽電池」を搭載したソーラー EV 三輪車

協力：EV ジェネシス



ドア付きグリーンスローモビリティ

国土交通省が提唱する「グリーンスローモビリティ」に対応する電動小型低速自動車

協力：NS ピークルインダストリー

技術交流会

開催日時：10月29日（水） 17：10～
会場：秋葉原 UDX ギャラリー TypeN （講演 B 会場）

FRP 関係者はもとより、広く関連産業界、官学識関係者が一堂に会する交流会です。